



▲研究成果を発表する熊本大学の学生たち

④古文書解読に挑戦!!

熊本日日新聞社 古文書解読報告会

8月30日（水）、上天田黒公民館で熊本大学文学部歴史学科日本史研究室の学生たちが戸田家の古文書（和水町大田黒の戸田知敏氏所有）の解読報告会を行いました。戸田家は、昔から肥後藩との関係が深く多数の古文書が所蔵されています。今回、熊本大学文学部の学生など20名が8月28日～30日の3日間、江戸後期から幕末の文献を中心に解読しました。その当時の戸田氏の身分や職責から、肥後藩とのつながりや社会情勢等を研究し、最終日の30日にその成果を報告しました。今後は、この成果を大学に持ち帰つて更に研究を深めていくことがあります。

※熊本大学日本史研究室では、地域貢献事業の一環として毎年夏休み期間を利用し、積極的に地域での活動を行っています。

▲坂口源一郎様・小夜子様ご夫婦（皆行原）
金婚表彰式

▲松尾惣助様・トキヲ様ご夫婦（板楠西）

③幸せの味をかみしめて

熊本日日新聞社 金婚夫婦表彰式

今年で第48回目を迎える熊本日日新聞社からの金婚表彰式となり、菊水地区から坂口源一郎様・小夜子様ご夫婦と三加和地区から松尾惣助様・トキヲ様ご夫婦が代表者として表彰を受けられました。

今回、合併して初めての金婚式となり、菊水地区から坂口源一郎様・小夜子様ご夫婦と三加和地区から松尾惣助様・トキヲ様ご夫婦が代表者として表彰を受けられました。

おめでとうございます。これからも末永く幸せにお過ごしください。



▲竜笛の演奏も披露してくださった講師の平木覚さん

⑥きれいなお花が咲きました。見えない根っこのおかげです!

第2回ふれあい講座



▲参加した親子と菊水中学校の生徒さん

⑤ふれたよ 小さな命

中学生赤ちゃんふれあい体験学習

8月11日（金）、健康管理センターで中学生赤ちゃんふれあい体験学習が行われました。まず午前中に、妊娠、分娩、赤ちゃんとふれあい体験用具を使いました。午後からは、3～4ヶ月健診に参加した赤ちゃん達と触れ合い、服の着せ替え、抱っこなどの仕方などをお母さんの実演を見てみたり、妊娠ジャケットを着用して妊娠さんの不自由さなどを体験しました。

午後からは、3～4ヶ月健診に参加した赤ちゃん達と触れ合い、服の着せ替え、抱っこなどの仕方などをお母さんの実演を見てみながら体験しました。めつたに触れることのない赤ちゃんは、見えない根っこのおかげで、その根っこは父や母、祖父母その他大勢のおかげであり、おかげ様と生かされていていることに感謝して、命を大事にし、前向きに生きてほしいということでした。



▲菊水ひまわり園の園児たちのかわいいダンス



▲きくすい荘の方たちのハンドベルの演奏



▲精粹園のみなさんによる楽しい演奏

まず、各施設から出し物が発表されました。精粹園からはみんなで息の合った元気いっぱいの演奏を披露。菊水ひまわり園の子どもたちは、かわいいダンスやミニ運動会を披露し、会場を沸かせました。きくすい荘の方たちはハンドベルを見事に演奏され、満足そうな笑顔を浮かべていました。

その後、みんなでゲームをして交流を楽しくしました。

①笑顔いっぱいの交流会

三施設交流会

②「花族ニヨツキーズ」が優勝!

県子ども会球技大会



▲見事優勝に輝いた「花族ニヨツキーズ」のみなさん



熱戦を繰り広げ、2対1の逆転で勝利し、見事優勝を飾りました。

まちの話題

